を求めました。

また、活性化と称して賑わいを創出するた め、産直市等の開催や近隣商店街との連携など が挙げられておりました。限られた人材のなか で本来業務が疎かにならないよう慎重な対応を 求めました。

平成31年度中に大規模改修が完了してリニュ アルオープンする予定です。



▲大規模改修が進む県立図書館

エアコン設置の前倒しを要望

毎年のように猛暑が続き、県立学校のエアコ ン設置についてこれまで質問し、新年度予算で ようやく設置の運びとなりました。そこで、今 後の設置計画について質問しました。執行部か らは「特別支援学校については、2019年度の早 い時期に設置が完了する。高等学校について は、19年に設計を行い20年~22年の3カ年間で 全学校の普通教室に整備する計画としている。 予算総額として17億4千万円程度となる | との 答弁がありました。それに対して私の方から は、3ヵ年でなく前倒しを要請させて戴きまし

た。執行部からは、国の補助もなく他の施設整 備を進めながらやっていけるギリギリの計画だ との答弁がありましたが、生徒の学ぶ環境改善 に結びつくものであり、更なる前倒し検討を重 ねてお願いさせて戴きました。

学校現場の働き方改革

昨年の4月に「学校に於ける働き方改革の取 組み手引き | を県教育委員会で作成し改善に努 めてきました。そして、昨年はスクール・サポ ート・スタッフを小中学校に、部活動指導員を 中学校に配置して教員の勤務軽減を図ってきま した。新年度予算におきましても、部活動指導 員を全公立中学校96校に各1名を配置、県立高 校は2校のモデル校に配置(新規)。スクー ル・サポート・スタッフにつきましては、30名 から6名の増となり、19学級以上の学校及び18 学級以下は学級数の多い学校から1名ずつ配置 することとなりました。

高等学校につきましては、校務支援システム (生徒の出席や成績、保健等の校務情報を一元 的に処理する)を整備し、これまで手処理して いた作業が削減されるほか、各種情報の分析や 共有によって、これまで以上にきめ細やかな学 習・生徒指導等が可能になって参ります。新年 度で基本設計、次年度に詳細設計、3年次に稼 動予定となっています。併せて、セキュリティ 対策も強化する事としています。特別支援学校 につきましても調査・検討を進めることとして おります。現場からの声を寄せて頂ければ幸い

去る2019年2月3日には、恒例となりました「第 6回県政報告会 | を開催し、600人を超える多くの 方々より参加を頂き、盛会のうちに閉じることが出 来ましたことに心からお礼を申し上げます。

吉村知事を支援している一人として、公平で公正 な、風通しの良い温かい県政実現に向け、県民の幸 せを求めて努力して参ります。



所属委員会: 文教公安常任委員会、産業振興対策・働き方改革特別委員会

髙橋けいすけ

—— 県議会報告

No. 36 2019年3月20日 発行人/髙橋啓介県議会議員

No. 36

自 宅/山形市高堂1-5-20-3 ☎023-643-4847 県議会/県政クラブ執務室

「はたらけど はたらけど **猶わが生活楽にならざり** ぢっと手を見る |…



▲知事と語る会では、課題の解決に向け知事と熱く討論

天才歌人といわれた石川啄木の歌である。 今、この歌と同じような事が先進国の日本で起 きています。生活保護を受ける人は年々増え続 け、厚生労働省の発表で210万人(平成30年)、 また、子供の貧困が社会問題となっています。

それにしても、何故このような社会になって しまったのでしょうか。根本的な対策を進めな い限り、貧困の連鎖を断ち切ることは出来ない と思います。

切り捨てられた労働環境

昭和50年代の高度成長期に「中流階級」と言 われ、豊かさが実感できる社会がありました。 その流れを変えたのが、平成3年のバブル崩壊 後の国の対応にありました。当時政府が行った 政策は、景気回復と称して「公共事業」を10年 以上行いましたが景気は回復せず、残ったのは 国や自治体の膨大な「借金」でした。

民間企業におきましても、証券会社や金融業 の倒産、そして経営悪化に伴う人員整理で大量 の失業者が発生しました。加えて、法律を緩和 しこれまで禁止していました製造分野まで「派 遣|業種を増やし、結果として終身雇用制が崩 壊し劣悪な労働環境を作ってしまいました。そ の張本人が「自民党をぶっ壊す」と豪語して平 成13年4月に発足した小泉政権です。5年5カ 月の政治によって、国民生活が根底から破壊さ れ、また、県や市町村で自由に使える地方交付 税が、「三位一体改革」によって毎年5兆1千億 円(山形県340億円弱)が削減されたのもこの 時代でした。安倍総理も当時、副官房長そして 官房長として係っていました。

時代を遡る事により、課題が明らかになって きます。バブル崩壊後の氷河期に就職した方々 の労働環境が大きく後退し、非正規や派遣が蔓 延する社会になってしまっています。しかし一 方で、大企業は経常利益も年々上昇し過去最高 水準に達し、貧富の差が拡大し続けています。 おかしいと思いませんか。

大企業優先の政策から、中小零細企業、そし て働く人が大切にされる政治を作ることが望ま れます。是非、安心社会の実現のためにも、手 を取り合い頑張って参りましょう。

髙橋啓介ホームページ http://www.keisuke-t.com 県議 高橋啓介 検索



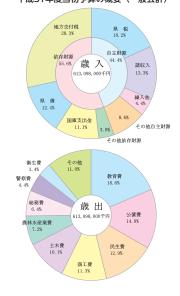
去る、2月19日から3月14日まで2月定例議会が開かれ、総額6,131 億円昨年比1.3%増の来年度予算が決まりました。特に、昨年の災害等を 受けて、安全安心な郷土づくりに向け公共事業に力を注ぎ、また、消費税 導入に伴う対応や外国人労働者受け入れの予算等が計上され、最終日に全 ての議案が可決されました。

活気に満ちた山形をめざし

吉村知事は、就任以来いかに人口減少を抑 え、活気に満ちた山形県にするのか。県内企業 (県内企業の99.8%、雇用者の90.2%が中小企 業) の発展に主眼を置き、その振興のため、平 成25年度に中小企業振興課を創設しました。そ して、研究開発から設備投資、販路拡大まで一 貫した支援をこれまで行い、新年度は、商工業 振興資金について、新規融資枠750億円を確保 し、消費税の引き上げによる売り上げ減少で経 営に支障きたしている中小企業・小規模事業者 を地域経済変動対策資金の対象に追加し、60億 円の融資枠を確保。また、消費増税前の駆け込 み需要の反動対策や低所得世帯への福祉灯油等 も予算化しております。

また、若者の県内定着をめざし、私学振興の 充実や社会問題となっています非正規雇用の正

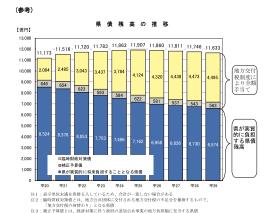
平成31年度当初予算の概要 (一般会計)



規化政策に力を注ぎ、新年度は更に正社員化奨 励金の対象年齢を45歳未満から50歳未満に引き 上げると共に、業務改善奨励金の対象となる最 低賃金を引き上げ、奨励金全体として拡充しま した。加えて、賃金規定の整備など労働者の処 遇改善のアドバイスを行う「所得向上促進アド バイザー」を創設し、県内労働者の正社員化・ 所得向上に力を注ぎ、拡充を図る事としており ます。また、最低賃金引き上げ政策として、国 の業務改善助成金がありますが、それに上乗せ して、業務改善奨励金を創設しました。県内労 働者の所得向上に取り組むこととしており、非 常に画期的な政策といえます。

健全財政めざし県債残高1.802億円削減

平成29年度の決算で示されました借金の総額 は11.633億円ですが、実際の借金は6.574億円と なっています。その差額は、地方交付税として 国が交付すべきカネが無いため、平成13年から 地方が肩代わりして借金させられ、後に交付税 として返ってくる約束になっています。吉村知 事は9年間で1.802億円の借金を返し健全財政 に努めています。



「朝日学園」の機能強化に向け、大きく前進

No. 36

昨年6月の予算委員会で、老朽化が著しい朝 日学園の今後の対応について質問いたしまし た。それを受けて、執行部は同年7月に「山形 県立朝日学園の機能強化に係る検討会議 | を立 ち上げ、3回にわたり検討会議を開催。そし て、今年の3月に「基本構想」を取りまとめて 戴きました。

現在の施設は、老朽化、狭隘化しており、更 に、個別対応専用の部屋もなく早急な改善が求 められていました。この度の、基本構想を受け て新年度に具体的計画策定に入る事となりまし た。



▲現場を訪れ朝日学園の現状を聞く髙橋県議

歩行者の安全確保を!

横断歩道における自動車運転者の停止状況が 7.6%と著しく悪い現況にあります。県警本部 としては横断歩行者妨害違反の検挙体制を強化 して歩行者の安全確保に努めることとしており ます。横断歩道で歩行者を確認したら停まりま しょう!

施錠率、全国ワースト1

山形県の各家庭における施錠の現状と窃盗に ついて委員会で質疑があり、警察本部から回答 がありました。本県の住宅対象無施錠率は 86.3%で全国ワースト1とのことです。ちなみ に全国は、48.2%。そして無施錠による侵入窃 盗の本県の被害額は5.717万円となっておりま す。近くにお出かけになる時も、鍵をかける習 慣を身につけましょう。

県立図書館の運営について

県立図書館の活性化に向け現在、大規模改修

民主主義とは?



沖縄における県民投票 の結果を全く無視続ける 安倍政権。本当に民主主 義とは何なのだろう。こ こまで来ると「異常」と 言う言葉だけで済まされ ない気がします。政権を 支える自民党や公明党の

皆さん。どう考えればいいのか教えて戴きた い…そんな思いを多くの国民が感じているの ではないでしょうか。

日本の安全保障のため「仕方がない」と割 り切れる問題でしょうか。米軍基地の見直し につきましては、全国知事会が政府と米国に 要請をした事について昨年の9月議会報で書 かせて戴きました。

国民主権、そして地方自治を尊重するのが 政府の立場であり、辺野古の新基地丁事は即 時中止をするのが民主国家として取るべき対 応ではないでしょうか。

沖縄県民投票結果

成 11万4,933票 賛 P 対 43万4,273票 どちらでもない 5万2.682票

無効・その他 3.506票 投票資格者総数 (速報値):115万3,591人

投票者数:60万5.394人 投票率:52.48%

反

対

が行われています。平成28年3月に県立図書館 の活性化基本計画が作られ、その際、県民から アンケートも取り、改善すべき点や力を入れて ほしいことを含め多面的に議論を展開し、更 に、活性化会議で議論が行われております。ま た、現状の課題として蔵書数や図書資料費等い ずれも他県に比べて小規模であり、加えて、司 書資格を有する正職員が少ないなど、今後充実 していかなければならない課題が横たわってい ます。そのような現状を踏まえ、今後の運営に ついて質しました。

特に、司書の正職員化につきましては、将来 の県立図書館を運営するうえで人的財源が重要 であり、安易に指定管理制度を活用しない対応